

金澤北ロータリークラブ

「新年のご挨拶」

新年あけましておめでとうございます。

金沢北RCの会員、ご家族の皆様におかれましては清々しい一九九九年の初春をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は北RCにとりまして記念すべき輝かしい足跡を残した一年でございました。まず、我クラブがスポンサークラブとなり金沢百万石RCが誕生したことが挙げられます。また、十月には創立二十五周年記念例会が厳かな中にも盛大に開催できました事は、会員各位の絶大なるご協力とご支援の賜物と心から感謝申し上げます次第です。更に、当クラブ会員の蒔絵人間国宝・大場松魚先生が五年もの歳月と情熱を傾けて製作された漆額「光々」の力作が、開館五周年の記念として金沢市立ふるさと偉人館に贈られ、その除幕式を十一月二十六日に、山出金沢市長、大場先生、会員の皆様のご臨席のもと開催できました事は、会長として大変名譽なこととございました。重ねて会員の皆様には厚く御礼申し上げます。

なお、ロータリアンの最大の功績といえる拡大・増強の点でも、当クラブは素晴らしい成果を挙げ、新年度に入ってから以来十三名もの新会員が入会され、我クラブに新鮮な息吹を吹き込んでくれました。まだまだ、会員各位の友人知人の中に立派なロータリアンに成られる方が多くおられる事と存じます。今後とも積極的に増強を図って頂きたいと念願いたします。

「ほほ笑みと楽しく明るい未来に夢を抱き 全てのロータリー活動に 果敢に実践して行く」をスローガンに掲げさせて頂き、会員各位とご一緒に歩んで参りました。お蔭様で十一月のロータリー財団月間には一〇万ドルを越える実績を上げることが出来ました。

これからは、我クラブがテーマとしております地域開発、環境保全、新時代に夢を託す青少年への健全な育成、高齢者や弱者への気配りと介助、スポーツ振興等を通じて地域社会の発展と貢献に密接に関わって行きたいと思っております。今月はロータリー理解推進月間です。「平和の願いと奉仕に徹し、明るく真摯な活動」で多くの人々に接し、ロータリーの夢を追い続けましょう。

最後になりましたが、前半全ての行事が盛大に滞りなく執り行うことが出来たことは、幹事はじめ役員、会員各位の暖かい友情と多大のご協力によるものと心から御礼を申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



浅野弘明氏

金沢北RC会長

平成十一年一月元旦

「ロータリー “社会奉仕とは”」

中村 三次

明治6年第一国立銀行（現在の第一勧銀）の創設にかかわり、初代の頭取に就いた渋沢栄一は、生涯に日本の代表的企業500社余を起し、日本資本主義の育ての親といわれているが、その事業哲学を論語に求め、事業活動は、常に道徳にかなったものでなければならぬと主張して実践し、かつ論語にいう「余りあるをもって人を救わんとすれば、人を救う時なし」という言に則り、事業の傍ら600余に及ぶ社会事業を主宰、又は後援してきたという。正に、ロータリー活動を一人で実践してきたというべきであるが、同氏の引退と共に、その事業哲学（職業奉仕）社会事業（社会奉仕）は歴史的事実となった。

明治38年2月、アメリカで誕生したロータリーの発足後、間もなく、その実践活動の過程で社会奉仕活動がめばえた。強い反対論もあったが、大正12年のセント・ルイスの大会で対立が止揚され、今日の社会奉仕の実践が確立され、その歴史はやがて百年に及ぼんとしている。ロータリーの社会奉仕とは、「区域内に居住する人々の、文化的環境基準を向上させるため行う各種活動」と定義されているが、このような社会奉仕は、ひとりロータリーに限らない。

古いところでは「火消しの加賀とび」、身近なところでは「町内の青少年の育成、環境美化、老人会の世話等を手がける町内会、金沢独特の善隣館活動、非常時の阪神大震災には130万、日本海の重油流失事故には25万の多数のボランティアが連日参加した奉仕活動」等があげられる。

俳優の杉良太郎氏は、無名時代の三十数年前より人知れず社会奉仕を実践しており、国内では主として受刑者の慰問、国外では主としてベトナムで孤児施設に足を運び、先日もハノイで、当クラブの大場会員も参加して“日本祭りのパレード”をボランティアで企画実行したと報道されている。近年は、フィランソロピー（社会貢献）をしない企業は一流企業と評価されない。最近施行されたNPO法は、ボランティア団体に法人格を与え、社会奉仕に法的裏付けを与えるものであるが、このような団体は県下に1,600グループもある。

今日、どのロータリークラブでも何らかの社会奉仕を行っており、当クラブでも青少年対策、自然保護、資源愛護、その他の社会奉仕を実践して来たが、多数の社会奉仕団体が存在し活動する中でロータリーの社会奉仕は如何なる意義があるのであろうか。

今日の国家社会は高度に発展した結果、その社会構造から発生する諸問題は他方面に及び、その解決には諸々の解決方法が考えられるが、福祉国家と雖も、その守備範囲には人的にも財政的にも自ら限界がある。この間隙を少しでも埋めようとするのが人々の社会奉仕であり、これが今日各方面に多数の社会奉仕団体が存在する所以である。しかし、社会奉仕といえども人々の善意にもとづくもので、その財力、時間、継続性に限界があるだけでなく、その奉仕の「方針」や「精神」が人によって根本的に異なる場合がある。したがって、社会奉仕にも多様性が求められ、かつ又、奉仕団体の数も多ければ多い程良い。この意味において、ロータリーの社会奉仕にも存在価値がある。

しかし乍ら、ロータリーは本来、職業奉仕団体であり、単なる社会奉仕団体あるいは寄付団体ではない。しかし職業の道徳的水準を高める職業奉仕を強化し、その目的を達成する過程において、必然的に培われた社会の向上に貢献するという社会奉仕の精神は「施し」ではなく、お互いの「思いやり」で、人のため地域のため役立つと同時に、他より学んで自分の心を豊かにして自身の道徳的水準を高める。そして効果的な社会奉仕は、会員相互の親睦と友情を育み、この事がひいては効果的な職業奉仕を育み、各自の職業の道徳的水準を高めるものである。

更に、社会奉仕と言っても人々の善意の奉仕である以上、その継続性に限界があるが、ロータリーは会員の新陳代謝が適度に行われ、職業奉仕の実践過程とし行われている社会奉仕は、誕生以来やがて百年を迎えんとする息の長い今後も継続する奉仕であり、地道であるが社会の向上に多少なりとも寄与する。

金沢8RC新年合同例会スナップ 平成11年1月6日 於：金沢東急ホテル



1月・ロータリー理解推進月間

ニコニコボックス

12月24日

浅野君、佐藤君
先日の年忘れ会、大変楽しくすごさせて頂きました。関係各位、会員の皆様に心より感謝申し上げます。今年最後の例会です。皆様方には、よい年をお迎えになられ、増々のご活躍を御祈り申し上げます。

榎並君
短い間でしたが、大変お世話になりました。

乙村君
作家の先生方の作品展で、大場先生の作品二点抽選頂きました。今年は最高の年忘れ会でした。

米澤(修)君
先日の年忘れ会で大場先生の色紙をちょうだいしました。ありがとうございました。

中村君
立派な作品を入手する事が出来ました。

魚住君
大場先生ありがとうございました。皆様よいお年を。

長原君
会員の皆様ご苦勞様でした。ありがとうございました。

松本君
例会副委員長に強制されましたので。

五十里君
先日娘が結婚しました。今は何も言えません。

磯野(洋)君
冬至の日、私の会社にとって、とても良い事がありました。無事1年をすごすことが出来たことに感謝して

渡邊君
1年間ありがとうございました。来年もよろしく。

合計 38,000円 (累計 720,000円)

第1245回例会

◆12月24日(木) はれ 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話
石川郷土史学会 北島俊朗氏
「金沢城内の石いろいろ」
2. 出欠
出席56名 欠席22名 出席率71.79%
ビジター7名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 織田義夫
金沢西RC 明石 巖
金沢南RC 辻 弘 弘彰
香林坊RC 石村都喜雄 岩井 稔
百万石RC 谷 伊津子
4. 幹事報告
○金沢8RC新年合同例会
平成11年1月6日(水) 12:30 ~ 金沢東急ホテル

第1246回例会 金沢8RC新年合同例会

◆1月6日(水) はれ 12:30~13:30 金沢東急ホテル

1. 例会
点 鐘 金沢東RC会長 原 喜啓
国歌斉唱「君が代」
ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
金沢8RC会長代表あいさつ
金沢東RC会長 原 喜啓
点 鐘 金沢東RC会長 原 喜啓
乾 杯 国際ロータリー第2610地区ガバナー・ノミネー
松尾 久義
懇 親
ロータリーソング斉唱「手に手つないで」
万 歳 国際ロータリー第2610地区石川第1分区分代理
柴 久雄

2. 出欠
出席41名 欠席31名 出席率56.94%

3. 他クラブ出席状況

金沢RC	74名	香林坊RC	48名
金沢東RC	61名	みなとRC	43名
金沢西RC	45名	百万石RC	16名
金沢南RC	53名		

金言、名言

君子はこれを己に求め 小人はこれを人に求む
孔 子

富は屋をうるおし 徳は人をうるおし
心ひろく体ゆたかなり
故に君子は その意を誠にす
大 学

自己を捨てて
神に走る者は
神の奴隷なり
夏目漱石



福寿草

(花言葉…幸せを招く、尊敬)

会 長：浅野 弘明	S A A：中田 秀雄
会長エレクト：長谷川壱人	会 計：松本 範夫
副 会 長：本岡三千郎	広報委員長：渡邊 聰
幹 事：佐藤 正寿	会 員 数：76名
副 幹 事：田中 廣嵩	クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30~13:30
例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。